



2023-2024 年度 RI 第 2540 地区方針と地区スローガン



ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに

1. **新** 2020～24 年地区計画が終了します。地区長期計画委員会を設置し、**2025～2029 年 5 ヶ年計画**の立案・策定に着手します。
2. **新** DEI（多様性・公正・包括性）プロジェクトを設置し、地区内クラブへの浸透を図ります。
3. **新** 各種研修セミナーに RLI 方式を採用し、研修の楽しさを学びクラブへの拡大を図ります。
4. **継** クラブの資質向上を目指し、全クラブへ RLI セミナー参加を奨励し、DL（ディスカッションリーダー）を育成します。
5. **新** DLP（地区リーダープラン）を導入し、少子高齢地区に対応した組織とします。
6. **継** 会員維持増強・拡大を目指します。
少子高齢が進む当地区、これまでの会員目標絶対数から、**人口 10 万人当り会員数目標 130 人**と設定。県内事業所数は 44,500 業者（2022 年調）で、ロータリアンの**加入率目標を 2.75%**とします。事業所数を拡大する必要があります。その結果、会員数は 1225 人（女性会員 134 人）
7. **再** 分區別会員維持増強連絡協議会を開催し、具体的目標数を各分区各クラブで明示します。
8. **継** 少数クラブ活性化プログラムとして、分区及び隣接クラブと積極的に連携行事を行い、会員候補者を紹介する等、会員増強に取り組む活動を支援します。
9. **継** 衛星クラブ、ローターアクトクラブ、Web クラブなどで**1 クラブ創設**を目指す支援をします。
10. **継** マイロータリーの活用（**登録率 60%**）を目指し、マイロータリーラーニングセンターの活用を促し、ロータリーへの関心度向上に努めます。
11. **継** 既存メディアや新媒体活用を多様化させ、ロータリー認知度を高める公共イメージ向上に努めます。認知度を上げるためロータリーロゴ、マークの周知を図ります。
12. **継** ロータリー財団年次基金一人**150 ドル**、ポリオ**30 ドル**を目指します。
13. **再** ポリオ撲滅運動を継続します。
14. **継** 青少年交換、米山奨学生制度を活用し、全クラブからの希望を優先し、募集及びホストクラブ早期実現を図り、若者へロータリー活動の周知を図ります。米山基金一人**14,000 円**
15. **再** SDGs、カーボンニュートラル、生物多様性等の観点から環境保全活動を推進します。
16. **再** RI 会長賞に取り組むクラブを支援します。
17. **再** ロータリー希望の風を支援します。
18. **継** ロータリーカードの利用促進に努めます。
19. **継** 地区大会、国際大会への参加を呼びかけ、動員数の増加に努めます。

注： **新**2023-24 年度の事業 **継**前年度からの継続事業 **再**過年度事業で再開する事業

地区スローガン **ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに**